

学長選考会議 議事要録

1. 日 時 平成22年 7月 6日(火) 13:30～13:55
2. 場 所 弘前大学事務局3階 大会議室
3. 出席者 秋田, 岡井, 三上, 石堂, 佐藤(敬), 稲村, 鈴木, 佐藤(三), 藁科,
神田の各委員 計10名
欠席者 小田切, 榎引の各委員
陪 席 江羅総務部長, 奈良岡総務課長, 古舘総務・秘書G係長,
川村総務・秘書G係員
4. 配付資料
資料1 学長選考会議委員名簿
資料2 意見書【要回収】
資料3 学長候補者選考に関する要望【要回収】

- ◎ 審議に先立ち議長から, 資料1に基づき, 新任の秋田幸男委員の紹介があった。
- ◎ 議長から, 前回(3月16日開催)の議事要録について確認がなされ, 意義なく了承された。

5. 審議事項

議題1 学長選考会議に関する要望書及び指摘事項について

議長から, 資料2の事項1～3について, 説明会への出席者が少なかったこと, 事実と異なった主張が伝えられたこと, また, これに対する反論の機会がなかったこと, 誤った事柄がそのまま報道される恐れがあることなどの指摘がなされている。これらについては学長選考を実施した過程で判明した問題点のため, 今後, 次期学長選考においては, 説明会の在り方について, 説明会を実施しない事を含め検討していきたいとの説明があった。また事項4については, 説明会から意向投票までの間, 投票資格者名簿の縦覧及び不在者投票の実施等がなされていること。また, 説明会から意向投票日までの期間短縮については, 説明会の実施を含め, その期間の短縮について検討していきたいとの説明の後, 以下のとおり意見交換があった。

- 説明会以外に候補者の考えを述べる場はあるのか。
- 説明会の実施については, 公平性を重視して今後改善する必要がある。
- マスコミへの公開自体は問題ないが, 誤った内容が報道されることには問題がある。
- 説明内容への反論ができない事にも問題がある。

これらの意見交換の後、この意見書の内容については、今後、次期学長選考に関する審議の過程で検討する事が了承された。

続いて議長から、資料3の要望にある学長選考の在り方については学長選考会議において決定する事項となっていること、また、この内容の中で参考となる事柄があれば、今後検討していく場合もあることから、この要望書に対する回答は必ずしも必要でないとの説明の後、以下のとおり意見交換があった。

- 他の国立大学法人の選考方法も参考とする必要があるのではないか。
- 学長選考のプロセス等がわかる資料があればよい。

これらの意見交換の後、この要望書への対応は、議長に一任することが了承された。

6. 次回会議の開催について

議長から、次回の会議開催は、各委員の都合を伺った上で開催する旨の発言があり、異議なく了承された。

以上